

ROTARY : Making a Difference

ローター: 変化をもたらす

2017~18年度年度

国際ローター会長 Ian H.S.Risely



東京麹町ロータークラブ

50周年祝賀会まであと 21日

本日の例会プログラム

第33回例会 2018.5.21 (#2202) 会場: 舞の間

例会ホスト・紹介係 浅野君 会費係 井関君

受付係 秋山君 齊藤君

司会者 乳井君 ソングリーダー 後藤君

卓話 「学術と芸術の融合文化の振興活動」

ピアニスト 山岸 ルツ子氏
紹介者 保科会員

前回の報告

第32回例会 2018.5.14 (#2201) 会場: 舞の間

例会ホスト・紹介係 藤谷君 会費係 濱田君

受付係 澤本君 福田君

司会者 乳井君 ソングリーダー 後藤君

卓話 「私のサントリーでの挑戦」

サントリーホールディング(株)代表取締役 新浪 剛史氏
紹介者 荒川会員

会長報告

- 1) 本日は、たいへんお忙しい中、サントリーホールディングスの新浪 剛史様に起こし頂きました。後程よろしくおねがい致します。多くの皆様がにもご関心が大きいと思い、ロータリアン以外の方にも今日ご参加いただきました。
- 2) 垣見会員より、地元のイベントに参加についてのご案内です。

幹事報告

- 1) 次年度上半期の会費請求を配布致しました。よろしくお願い致します。
- 2) 祝賀会はひと月足らずになりました。記念誌用の原稿が未提出の方は至急お願い致します。
- 3) 地区より、今期の納めの会のご案内を配布致しました。今回は聴導犬協会へのチャリティーも含まれたパーティーとなります。何方もご参加できますので、お申し込み下さい。クラブ単位で申込みますので、5/28日までに登録料といっしょに事務局まで御願ひします。
- 4) 27日の葛飾柴又方面を歩き、老舗「川千屋」にて昼食を頂く、郊外健康ウォーキングに是非ご参加ください。大江戸東京案内人の方が、案内して下さるそうです。
- 5) 例会終了後に、50周年実行委員会がございます。おのこりください。

例会記録

会員総数 44名 出席会員数 31名
ゲスト 2名 その他 10名
ビジター 1名 事務局 2名
海外ビジター 0名 出席率 70.45%

4月23日 Make-up後の

出席率 81.82%

【今週のMU状況】

内田会員(5/15 地区青少年委員会)
須藤会員(5/17 地区R財団オリエンテーション)

50周年祝賀会

15:00 集合「鳳凰の間」
(集合次第記念写真撮影)
16:00 受付開始
17:00 記念式典「翠鳳の間」
17:45 記念特別公演
D・アトキンソン氏
「新生産性立国論」
19:00 祝賀会「鳳凰の間」
↓
20:30 閉会

次回予告

第34回例会 2018.5.28 (#2203)

会場: 舞の間
例会ホスト・紹介係 地引君
受付係 荒川君 佐藤君
会費係 澤本君
司会者 乳井君
ソングリーダー 後藤君

卓話 「今期の活動報告」

各委員長から1年間の活動報告を発表

AI も IoT も呉越同舟では勝てない

(「第 4 次産業革命のインパクト～IoT、AI 時代に企業に求められるイノベーション～」)

ブロードバンドタワー代表・インターネット総合研究所代表 **藤原 洋 氏** (4/23 卓話 保科会員紹介)



インターネットは 1994 年から商用化されました。1994 年と 2014 年の GDP を比べると、アメリカは 2.4 倍、中国は 18 倍に増えていますが、日本だけが減っています。また、マサチューセッツ工科大学が毎年発

表している「世界で最も革新的な 50 社」の中に、日本企業は 1 社も入っていません。つまり、日本は依然としてインターネット前の社会であり、収益を重視し過ぎてイノベーションを重視していないといえます。日本に今求められるのは、イノベーションなのです。

日本は人口に関して特殊な国です。明治維新から 100 年で 3 倍に増え、2006 年にピークアウトしています。100 年後には人口が 3 分の 1 になるといわれていますが、人が減っていく今こそ質の向上を図るチャンスなのです。

ドイツのインダストリー4.0 の考え方によると、第 4 次産業革命は IoT、AI の時代だといわれています。第 1 次では蒸気機関、第 2 次では電力、第 3 次ではコンピューターによる自動化が進みましたが、産業革命ではものづくりだけでなく、それによって出来上がった産業が重要です。第 1 次では紡績機械、蒸気機関、石炭製鉄が発明されて鉄道業や海運業が生まれ、第 2 次では内燃機関や発電機の発明によってエネルギーや航空などの産業が生まれました。第 3 次では通信、半導体、コンピューターの発明で、流通や金融といった第 3 次産業が発展しました。

ですから、これからはインターネットによって第 4 次産業革命をどう起こしていくかが重要です。起こすのは企業ではなく人であり、第 4 次産業革命の本質は、製造業を超えてあらゆる産業やビジネスモデルを転換することにあります。その道具として IoT、ビッグデータ、AI があります。今や企業がデジタル化するだけでなく、産業自身がデジタル化している時代だと思えます。

インターネットによって産業革命は次なるステージへ向かっています。歴史的に見るとネットビジネスの第 1 世代で情報を提供していたのは Amazon、Yahoo!、Google といったサービス事業者でした。ところが、第 2 世代になると Facebook や Twitter などの利用者が情報発信源になっています。これからの第 3 世代ではモノ(機器)がインターネットにつながっていきます。

皆さんはウェブという仕組みでインターネットにつながっているのですが、これからはウェブでモノをつなぐ仕組み (Web of Things) の標準化が進んでいきます。ビッグデータの活用や人工知能 (AI) 研究においても革命が起こるでしょう。日本企業にとって、AI は言語の障壁があるので若干不利ですが、IoT はモノにつながっているので大きなチャンスがあると思います。

IoT/AI ビジネスの成功に向けて、大事なことが三つあります。一つ目はビジネスモデルを飛躍的に変革すること、二つ目は自分たちで研究所を設けるのではなく、オープンイノベーションでいろいろな仲間を作ること、三つ目はデータを集めることです。

日本は 5G (第 5 世代モバイル) が結構進んでいるので、優位性があります。現在使っている 4G のスマートフォン向けのインフラとは違い、5G は IoT インフラになり得るからです。ですから、プラットフォームを提供するようなソフトウェア産業を作る必要があります。

日本の GDP が減少したのは、大企業への一極集中、首都圏への一極集中が原因です。「失われた 20 年」は 1 億非総活躍社会でしたが、これからは 1 億総活躍社会を実現することが求められます。一極集中を解消するためにも、第 1 次、第 2 次、第 3 次産業のそれぞれでイノベーションを起こし、日本が IoT で世界をリードできるようになればと思います。

地方の新しい産業の一例としてインバウンドがあります。日本で政府目標を大幅に上回っている産業はインバウンドだけです。外国人観光客にたくさん来てもらえば、経済は発展します。第 4 次産業革命の成功は皆さまの努力に懸かっている

クラブだより No.33

50 周年記念祝賀会は 6 月 11 日です

15:00 集合 すぐに記念写真を撮影します。

時間厳守でお集まりください。

また、会場整理などご協力下さい。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968 年 6 月 17 日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	久保田智也	FAX:03-3263-9122
幹事	莊村 明彦	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	木寅 雅之	URL: www.koujimachi-rc.jp